



令和5年10月11日  
東日本高速道路株式会社  
新潟支社上越管理事務所

**E8** 北陸自動車道 名立谷浜SA下り線で  
県立高田農業高校の生徒と花壇造成  
～地域連携を図る「花と緑のやすらぎ ハイウェイガーデン プロジェクト」～  
日時:令和5年10月19日(木) 11:30～15:00

《令和4年10月に行った様子》



NEXCO東日本上越管理事務所(上越市)は、10月19日(木)に **E8** 北陸自動車道 名立谷浜サービスエリア(SA)下り線で、県立高田農業高校の生徒と花壇を造ります。

今回で17回目を迎えるこの取り組みは、地域連携を図るとともに、樹木や草花の整備により、SAをお客さまがより利用しやすくりフレッシュできる空間を創造する「花と緑のやすらぎ ハイウェイガーデンプロジェクト」の一環として実施するものです。

当日は県立高田農業高校の生徒、関係者約20名と当社社員約20名が参加し、生徒が育てた約430株の葉ボタンの花苗を、生徒が考えたレイアウトで、協働して花壇に植えていきます。

1. 日 時 令和5年10月19日(木) 11:30～15:00  
※小雨決行、悪天候の場合は中止します。中止は前日16:00に決定します。

2. 場 所 **E8** 北陸自動車道 名立谷浜SA 下り線  
(新潟県上越市茶屋ヶ原)

3. 内 容 県立高田農業高校の生徒の皆さんが育てた葉ボタンの花苗約430株を、生徒の皆さんが考えたレイアウトで花壇に植えます。

4. 参加者 新潟県立高田農業高等学校 生物資源科草花園芸コースの生徒・先生 約20名  
NEXCO東日本 上越管理事務所グループ社員 約20名

「花と緑のやすらぎ ハイウェイガーデン プロジェクト」とは

休憩施設園地等を利用しやすく、心地よい空間への転換を図るとともに、地域らしさの創出と地域との連携を目指した「ハイウェイガーデン」を整備し、お客さまにさらなるやすらぎと癒しの空間を提供するために推進しているプロジェクトです。



NEXCO東日本新潟支社では、地域連携を図るとともに、北陸道 名立谷浜SA(下り線)、米山SA(上り線、下り線)、黒埼PA(下り線)、関越道 越後川口SA(下り線)の計5カ所で本プロジェクトを実施しています。

NEXCO東日本グループでは、2021～2025年までの期間を「SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間」と位置づけ、様々な取り組みを行っています。

今回の「花と緑のやすらぎ ハイウェイガーデン プロジェクト」については、地域教育機関との連携、地域教育の支援や、住み続けられるまちづくりの一環を担う事業として、また緑化推進の意味も含めた活動としてSDGs目標の4番、11番、15番、17番に貢献するものと考えています。

